

## URCニュース

### 浦項サミット(7月26~29日)開催報告! 交流推進係長 市場留美

第10回アジア太平洋都市サミットを、平成24年7月26日(木)~7月28日(土)に大韓民国浦項市で開催しました。

福岡市が1994年に提唱した同サミットは、今年で10回目の市長会議の開催となり、福岡市からは高島宗一郎市長が参加しました。今年のテーマは「低炭素グリーン成長のための都市ネットワークの構築」とし、10か国23都市の約120名が参加しました。

会議では、浦項工科大学総長金用民氏による、地域で大学の果たす役割についての基調講演や国連ハビタット・国連環境計画から、最新の国連関係機関での取り組み状況の報告、そして、会員都市13都市からは、都市が低炭素グリーン成長を実現するために現在取り組まれている、様々な分野での先進的な事業等が報告されました。

中でも災害を克服した都市の取り組みを紹介する特別セッションとして、2010年に口蹄疫の被害に見舞われた宮崎市、昨年大洪水の被害から復興したバンコク都から、それぞれの都市がどのように被害を克服し、持続的な都市発展につなげることができたかの発表がなされ、参加者は熱心に聞き入っていました。

また浦項市は、外国からの参加者を迎える市民語学ボランティア34名を養成し、参加者の随行、会議の補助などを通じて、市民と各都市の代表との交流の場ともなりました。

会議は参加都市が低炭素グリーン成長を重視した発展をめざし、相互理解と協力に基づきアジア太平洋地域の中心都市となることを共通目標とする浦項宣言を採択し、閉幕しました。

参加都市は以下のとおり:10か国23都市(約120名) オブザーバー参加都市含む

- ・海外会員都市(12都市)  
シンガポール、バンコク都(タイ)、イポー市(マレーシア)、ジャカルタ特別市(インドネシア)、ウラジオストク市(ロシア)、釜山広域市(韓国)、済州特別自治道(韓国)、光陽市(韓国)、浦項市(韓国)、広州市(中国)、大連市(中国)、長沙市(中国)
- ・国内会員都市(6都市)  
大分市、鹿児島市、北九州市、熊本市、宮崎市、福岡市
- ・オブザーバー参加(5都市)  
湛江市(中国)、張家口市(中国)、深圳市(中国)、バリアブントウ市(ベトナム)、ゼネラルティニオ市(フィリピン)



## 今月のおすすめ

### 回遊都心“カジュアルな福博シティ”を提唱する - 実現へ 20の提言 - 福博:都市シーニックバイウェイ研究会編集 平成24年5月発行

樗木武顧問が座長を、松本法雄副理事長、市民研究員OB吉原勝己さん等が委員、URCのOB前博さんが参与を務める「福博:都市シーニックバイウェイ研究会」が提言書をまとめました。

福博:都市シーニックバイウェイ研究会は、平成21年7月2日に第1回目の会議が開かれ、平成21年度は5回の勉強会と1回のシンポジウム、連携活動として4回のまち歩きを行ないました。平成22年度は3回の勉強会、1回のシンポジウム、1回の先進地視察を行い、平成23年度は2回の勉強会、3回のシンポジウムを行ないました。これらを踏まえ、平成23年度は6回の提言委員会を行い、取りまとめたものです。この提言書は、平成24年6月4日福岡市の渡辺正光副市長に手渡されました。

国体道路を「福博回遊のシンボルロード」とするための20の提言で、7月31日の福岡路地市民研究会(平成20年度の市民研究員OB・OGが中心となって作った研究会:通称路地研)でも報告されました。

都心部で働く人にはなじみの深い国体道路周辺の活性化策です。まちづくりの専門家のみならず、都心部に関わる方すべてにおすすめします。



路地研の風景

\* ご希望の資料がございましたらご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp  
その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。  
\* 利用案内/場所:福岡市役所北別館6F 開室:月曜日~金曜日 10:00~17:00  
貸出:1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)毎月末業務日(今月は8月31日金曜日)は休室です。  
\* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK! \*ごく稀に消毒等、臨時休館がありますので、お出かけの際はご確認ください。